（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年十二月九日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千二百七十三號　A（一）

臺灣昌新來幸民の夕刊

十二月八日
夕刊定価一部二錢
編輯兼發行人　佐々木舜一
臺北市榮町四丁目廿番地
發行所　臺灣日日新報社
臺北市榮町四丁目廿番地（電話代表局八五）基隆支局（電話一〇七）臺中支局　臺南支局　花蓮港出張所
大阪市西區靱南通四丁目（ユタカビルヂング内）大阪支局
東京市京橋區銀座二丁目（電話京橋（56）五三一〇番）東京支局

重慶・雲南 將に一觸即發！

空軍を貴州省境に集結

雲南非戰區を佛大使提案か

【重慶七日發同盟】重慶來電に據れば重慶當局の關係筋に於ては五日蔣委員長が會見記者團に對し、最近の國際情勢に鑑み、抗戰第五年の新年を迎ふるに當り、國軍將兵に對し更に一層の奮起を促すと共に、國民に對しても擧國一致、抗戰到底の決意を固めんことを要望したと傳へられ、又同委員長は五日重慶發の中央社電に對し、最近の國際情勢に關し、重慶政府は何等の新情報にも接せず、又何等の新事態も發生せざるも、日本側は最近に於ける國際情勢の變化に乘じ、重慶政府に對し、何等かの新提案を爲すものと觀測し居れり、と語つたと傳へられ、又重慶政府當局は、日本側が

困苦缺乏に克て
官民一體となつて難局の打破
精動運動明年の標語
義務教育實施の打合せ會

【東京八日發本社特電】國民精神總動員實行委員會は七日午後百相官邸で開催、昭和十五年の精動運動の實施方針を左の如く決定した

一、肇國の大理想と光輝ある國史に基き東亞新秩序建設の世界史的意義を確認益々擧國運動の緊張を期める事

二、擧國一體となる國民的團結を會々結成するに先立擧國民精神總動員實施要綱を確實に具現する爲に努める事

三、不斷の本質的刷新力を發揮すると共に公私生活の全面的且つ徹底的刷新を斷行する爲め擧國運動の強力的展開を期する事

四、國論の統一强化を圖ると共に一層民意を暢達し眞摯なる國民の聲を十分政府の施策に反映せしめ擧國一體體制を確立する事

五、軍律風紀の完肅を期する事

【東京八日發同盟】國民精神總動員實行委員會は七日午後首相官邸において開催、擧國一體の國民的團結を期し擧國運動の實施方針を決定した

一、十一月九日を期し國民精神總動員の實施を決定し官民協力を行ふこと

二、官吏の綱紀、服務、風紀、會計、工場、鑛山などでは成るべく前項の時刻に式典を行ふこと

三、官國幣社以下神社において施行せられる紀元節祭には市區町村民は多數參列すること

四、在外邦人は國內行事に倣つて各地の實情に應じて式典を擧行すること

五、式典には成るべく紀元二千六百年奉祝の歌を齊唱すること

午前九時を期して
全國民が宮城遙拜
二千六百年紀元節祭行事

飛躍する日本の姿につういはせようといふ意味で

米國ではシカゴ南米ではリオデジヤネイロなどに出張所を新設する等も決定されてゐる

義務教育實施の打合せ會

各州地方、殊に南部諸州長、各總務課長を召集した初等教育義務制實施に關する打合せ會は八日午前十時より厚生局に於て開催、山縣內務局長の挨拶あつて兒谷學務課長より實施要綱の說明や從來の經驗に基き東亞新秩序建設の世界史的意義を確認益々擧國運動の緊張を期める事

觀光は日本へ
外客誘致に大童な觀光局

【東京十日發本社特電】觀光局では、愈々新しい觀光日本を擧國一致の下に確立すべく、先づ手始めに來る十二月二日から六日迄の五日間を觀光週間と定め、觀光日本の認識を深めると共に外客誘致の實を擧げるべく、全國的に一齊に觀光週間を實施することとなつた、これに關聯して觀光局では目下觀光週間實施要綱を作成中であるが、その內容は次の如きものである

一、觀光週間中は國內各地に於ける觀光關係の諸施設を擧げて觀光客に開放すること

二、觀光週間中は國內各地に於ける觀光關係の諸施設を擧げて觀光客に開放すること

三、觀光週間中は國內各地に於ける觀光關係の諸施設を擧げて觀光客に開放すること

四、觀光週間中は國內各地に於ける觀光關係の諸施設を擧げて觀光客に開放すること

五、觀光週間中は國內各地に於ける觀光關係の諸施設を擧げて觀光客に開放すること

出産能力一覽表
全國十二萬世帶を選び精査
大和民族百年の對策

【東京八日發本社特電】厚生省人口問題研究所では擧國的體制下の人口問題研究に關する大綱を決定、同時に右調査研究に關する基本資料の一として明春一月一日現在に於いて出産力調査を行ふことに決定した、先づその對象として全國から十二萬世帶を選びこれを一、農業生活者 二、商業自營者 三、農村在住者 四、中小工業主 五、カード階級等各方面に分けその夫婦の職業は何か教育、收入程度ほどうか、農民なら地主、自作、小作の別、耕作段別、納稅額更に結婚年月、初婚、再婚別等を調査先づ夫婦の氏名を明かにする二方出生地に於いてはその順位、男女別、生年月日、出生時の父の職業、本人の職業、結婚年齢、妻の出生地、出生時の父の職業、本人の職業、結婚年齢、妻の出生地、出生時の父の職業、本人の職業、結婚年齢、妻の出生地

冬は保温力のある 食物をお摂りなさい

進藤眞砂

冬は寒さに對抗する爲に榮養を餘分に攝ますが、それと共に、保溫性の食物を攝るのであります。冬の食物としてどういふ成分をもつてゐるものが保溫上效果があるかを考へてみませう。

先づ、冬の食物には脂肪の多いものが效せられます。脂肪はカロリーの高いものでありまして、同量の蛋白質や含水榮養より生ずる熱量の二・二倍以上あります。それに、脂肪は胃の消化作用が弱いので、腸に殘留する殘渣物として腐敗するのに便利であるばかりでなく、間接皆保護し、體溫の過度の發散を防ぐ效果を致します。それで脂肪の多い食物を攝るといふことは、保溫の目的としては第一の條件となります。

△

次きに乳兒は寒い時は寢くなりうとして、手や足を運動させ、或は泣り喚いて脂肪が自然に燃へます。これは生理的に體溫の物理的作用により熱を出さうとするのであります。また他の理由は蛋白が分解され、その分解產物のために身體の組織が榮養の際に刺して一種の刺戟を與へさせることが主たる原因であります。で榮分は體內でよく燃えますから身體は溫まるのであります。それを蛋白質の特殊力學作用といひます。ですから、脂肪に次いで、蛋白質の多い食物も寒い時は差上くことが出來ないものであります。

△

以上の榮分を身體各部に運搬する役目を有してゐるものは赤血球であります。この赤血球を增加する主要成分は何といつても鐵、銅、ビタミンEであります。鐵は血液中で酸素の運搬者であるヘモグロビンの成分として重要です。又食物の解的エネルギーを體溫のエネルギーに變化する際の媒介として必要なものであります。銅は元來血液のヘモグロビンを作るといふのであつて、この三者は別々に切り離せぬ密接な關係があるのであります、最近榮養學の進步と共に榮養者の研究により、生存必須の榮養素であることが明されたのであります。即ち鐵が體內で利用され血液中のヘモグロビンを生成するには銅がなくてはならないといふのであります

△

ビタミンEは生殖作用を營むに絕對必要のものでありますが血液の鐵の吸收にはビタミンEがあると深山の鐵が吸收されると云ふことが判明したのであります。即ちビタミンEの存在により鐵が吸收され、その鐵は銅のなかだちにより血液のヘモグロビンを作るといふのであつて、この三者は別々に切り離せぬ密接な關係があるのであります。

非常時用布團

寒さを防ぐといふ時の用心のためにロンドンの女たちはこんな實際的の布團をかけて寢るこれなら石の樣方が寒んで來てもまづ大丈夫であります。

△

然し、脂肪、蛋白質を無理に過剩に攝ることは愼しまねばなりません。これは却つて、脂肪多量攝取による消化不良、腸內腐敗等を惹起する憂れがあります。どうで、一日にどれ程之等を攝れば理想的かといふに、體重や仕事によつて一概ではないが、脂肪は一五瓦內外、蛋白質は大人と小人で異り、大人は體重一瓩當り（約一六七瓦）一五瓦、小人は體重一瓩一瓦一五瓦程度でよいのです。

脂肪の多いものは、鯨肉、ベーコン、豬肉、ハム其他獸肉、脂質等で、蛋白質は大豆、魚類、鷄肉その他です。鐵分含有の食品の主なるものは馬鈴薯、菠薐草、大根、オートミル、牡蠣、魚類、特に牛の脾臟、腎臟、血液などに多い。銅は牛脾臟、發酵、穀菓實、馬肉に多いのです。

鍋料理への革命

進藤眞砂

これからそろ〳〵寒さに向つての食事で誰でもに喜ばれるのは鍋料理です、家庭料理としても慰樂としてもまことに結構なのですが、これを榮養的に嚴密に研究すると、もう少しあしたら、かうしたらといふ注文が澤山出て來ます、以下鍋類を榮養的に、理想的なものに革命して御覽せう

牛鍋

これにとり合はせるもの豆腐、麩、しらたき、竹輪、かまぼこのやうなものですが無機質の點からみると、肉にしても魚にしても蛋白質としても脂肪のものばかり、そこで、もつと野菜類を用ひなくてはなりません。菊とかみつば、しゆん菊、はうれん草、春菊類などを加へて下さいなほ、生牛乳ですが、肉のやうな蛋白質の食品に、また蛋白質の多い食物には脂肪の多いものが必ずせられます。脂肪はカロリーの高いものでありまして、同量の蛋白質や含水榮養より生ずる熱量の二・二倍以上あります。それに、脂肪は胃の消化作用が弱いので、腸に殘留する殘渣物として腐敗するのに便利であるばかりでなく、間接皆保護し、體溫の過度の發散を防ぐ效果を致します。それで脂肪の多い食物を攝るといふことは、保溫の目的としては第一の條件となります。

△

次きに乳兒は寒い時は寢くなりうとして、手や足を運動させ、或は泣り喚いて脂肪が自然に燃へます。これは生理的に體溫の物理的作用により熱を出さうとするのであります。また他の理由は蛋白が分解され、その分解產物のために身體の組織が榮養の際に刺して一種の刺戟を與へさせることが主たる原因であります。で榮分は體內でよく燃えますから身體は溫まるのであります。それを蛋白質の特殊力學作用といひます。ですから、脂肪に次いで、蛋白質の多い食物も寒い時は差上くことが出來ないものであります。

△

以上の榮分を身體各部に運搬する役目を有してゐるものは赤血球であります。この赤血球を增加する主要成分は何といつても鐵、銅、ビタミンEであります。鐵は血液中で酸素の運搬者であるヘモグロビンの成分として重要です。又食物の解的エネルギーを體溫のエネルギーに變化する際の媒介として必要なものであります。銅は元來血液のヘモグロビンを作るといふのであつて、この三者は別々に切り離せぬ密接な關係があるのであります、最近榮養學の進步と共に榮養者の研究により、生存必須の榮養素であることが明されたのであります。即ち鐵が體內で利用され血液中のヘモグロビンを生成するには銅がなくてはならないといふのであります

△

ビタミンEは生殖作用を營むに絕對必要のものでありますが血液の鐵の吸收にはビタミンEがあると深山の鐵が吸收されると云ふことが判明したのであります。即ちビタミンEの存在により鐵が吸收され、その鐵は銅のなかだちにより血液のヘモグロビンを作るといふのであつて、この三者は別々に切り離せぬ密接な關係があるのであります。

貝類の鍋

貝類は味噌でいただくと大變よいことです。材料はこれまでの外もつと野菜を多く大根などもお忘れなくよく合つて上いのです、牛蒡を細かく刻んで入れ、カリカリする位を食べるのもなかなかよい風味です、牡蠣は別として、蛤、淺蜊その他貝類は、煮れば煮るほど固くなつて消化もわるくなることを御注意下さいとめたやうなもので非常に結構ですがもつと簡ないへば、鰯のモダ魚の脂肪、白子類のやうなものを加へたら尚よいのです、そして煮過ぎないやうおつゆも捨てないやうに召上つたら、こんな理想的なものはありません

寄せ鍋

これは以上のものをみんなまぜこんなものです。

着實な道を進め

婦人の職業戰線打診

職業戰線へ向つて婦人の進出する數は、年を逐うて增んになつて行くが、ここに一つの問題があります、それは、地方的色彩を多分に持つものと、都會的色彩を多分に持つものとの喰ひ違ひであります

例

×

を東京の様な大都會にとれば、婦人の職業戰線への進出は一つたん女學校の門をくぐつた人達となると、工場に少く商業中心街に、分けても丸の內方面といふやうな一見外部的に華やかな職業地區を目差すものの多いことは、既に少し位どうでも、小石川とか、牛込とか、さういふ地區よりも、丸の內第一といふ風で、ここに若い婦人のともすれば陷り易い、憧憬さが感はれるのであります

要

するにこの風潮ばかりでなく、台北などでも小職業所に殺到されてゐることは、多くの調査機關がこれを立證してゐるところであります

×

今迄べた都會的色彩の强いものの中には、いはゆるオフィス・ガールを希望するものが多くて、近思はれます、しかし、最近都會婦人の中にも、大體目差して進んでゐる者もあるので一方に於ては心强さを感じさせるものがあります

さ

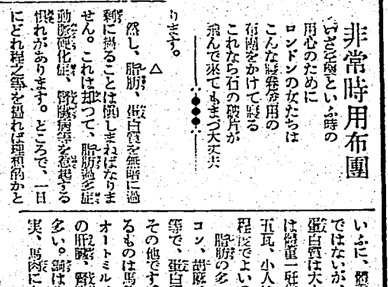
て、地方的色彩の濃い物としては、工場への進出が擧げられます、昭和十二年末に於て、婦人勞働者といふ部類に屬するもの全國で百八十八万人、この中で、工場に働くもの百二十七万人を示して斷然第一位を占め、その他は鑛山五万四千、交通、運輸、通信七万二千、百餘その他四十八万といふ數字を示してゐます

×

これを當時に於ける男子の勞働者總數四百五十万人に比べて見ると、その半數にも達しないわけですが、職業戰線、職業婦人、化學、敏感な消費の方面に於ては、男子勞働者の六割を占めるといふ有樣です、また、一方、昭和十二年に於て婦人の就業戰線への進出は、見榮を張つて着實なものとより、結局華麗を裏面とするといふ為へ方だけでなしに、一方には生きた世の中を知ると共に、一方に於ては職業戰線への進出も、まことに意義の深いものとなつてゐませう

結

局、婦人の職業戰線への進出は、見榮を張つて着實なものとより、結局華麗を裏面とするといふ為へ方だけでなしに、一方には生きた世の中を知ると共に、一方に於ては職業戰線への進出も、まことに意義の深いものとなつてゐませう



肩凝り 頭重めまひ耳鳴りの 實體調べ

腰冷之下腹痛とも通ずる特長

近代醫學で病芯を取去る

生理の御不審を解く

今日はここに、御婦人の惱まされる神經病の實體に就て識べてみませう。

こゝかみの邊が何となく重苦しいこともありませう、肩は腕が頻りからだの程重いこともありませう、頭が痛むほどこりついたり、耳が聾して來る時程無論困る、逆上で顏が赤くなつたり蒼ざめたりする事も不快なものの一つでございます。急にグラグラ目まひがしたり、耳鳴りがしたりするのです。更に經病はこれに一層して起るのです。更に循環器關係のものが伴ひます。

子宮が特殊な病的な原因で、ヴイタミンADの缺乏からだに新しい肉を盛り組織の破壞を止める働きをするヴイタミンADの補給が止まつたからです。

こゝかみの邊が何となく重苦しいこともありませう、肩は腕が頻りからだの程重いこともありませう、頭が痛むほどこりついたり、耳が聾して來る時程無論困る、逆上で顏が赤くなつたり蒼ざめたりする事も不快なものの一つでございます。急にグラグラ目まひがしたり、耳鳴りがしたりするのです。更に經病はこれに一層して起るのです。更に循環器關係のものが伴ひます。

子宮が特殊な病的な原因で、ヴイタミンADの缺乏からだに新しい肉を盛り組織の破壞を止める働きをするヴイタミンADの補給が止まつたからです。

消滅致命的疾患對策研究會

ヴイタミンAD缺乏症ホルモン疾患法

ヴイタミンAD女性ホルモン疾患法、それに解消消滅組織進行對症療法の順序で、頭重頭痛めまひ逆上耳鳴り肩凝り等症狀取り除かんる疾患の病根をほゞして、疲勞のない冬も過ごかるられます。何時も健力ある若返を保たうとする女性は女性疾患に全く注意しない事が第一ですから、心得てゐてくれれる御注意ください。

ワセトン球は普通一日に一回使用で充分で製藥會社は學術の研究による、ものです。用心深く長日に渡使してゐる何程もありません。六球七十錢、十二球一圓二十錢、廿四球二圓三十錢、卅六球三圓四十錢、四十八球四圓五十錢加算し郵稅書留料金等を合算で（代金引換にも內地に限る）一圓三十錢以上の金額を送金に際しては「女性の新生理學」ハガキで婦人理學研究所（東京市芝區三田四國町二十二番地）へ申込めば進呈します。

婦人科學會會員醫學博士 岡田 甫

婦人科學會會員醫學博士 岡田 甫

全有名病院使用 ワセトン球

ワセトン球を使用いたしましてから白帶下も止まり頭痛もなく毎日元氣で生活させていただいてをります。

肩凝りがほごれ
耳鳴りが消える

醫師の治療を半年續け受けずつとよくなつてきましたがどうしても下腹部の不快、ヨシケがよくならず頭痛眩暈續り、又じつとしてゐると耳が鳴つて困りましたが、ワセトン球を使用いたしてしてからそれ等がすつかり消え月經時の苦しみも何時か忘れるやうになりました。

不順の月經
が順調へ

貴店のワセトン球を使用致しましてから今迄不順だつた月經も順月のやうになりました。御面倒でございますが女性の新年理學寶鑑御送下さいませお願ひいたします。

何時も頭が
爽かです

ワセトン球を使用いたしましてから白帶下も止まり頭痛もなく毎日元氣で生活させていただいてをります。

肩凝りがほごれ
耳鳴りが消える

醫師の治療を半年續け受けずつとよくなつてきましたがどうしても下腹部の不快、ヨシケがよくならず頭痛眩暈續り、又じつとしてゐると耳が鳴つて困りましたが、ワセトン球を使用いたしてしてからそれ等がすつかり消え月經時の苦しみも何時か忘れるやうになりました。

不順の月經
が順調へ

貴店のワセトン球を使用致しましてから今迄不順だつた月經も順月のやうになりました。御面倒でございますが女性の新年理學寶鑑御送下さいませお願ひいたします。

何時も頭が
爽かです

大阪市濱橋 岩村敏子

大阪浦生 田島輝子

高知縣岡生 藤田哲子

群馬縣桐山村 勝又鈴世

ワセトン球

全有名病院使用

ワセトン球

牛乳石鹸

海の王に白鳥

皮膚に健強を
美しく育てる！

本舗大阪 株式會社 牛乳石鹸

主婦之友社發賣

★ホルモン・ヴイタミン含有★

ハトムギ洗粉

身嗜みを 早く取り手！

家事でお忙しい時……御出勤前の僅な時間に、手ツ取り早く健康さうな身嗜みを……それには、いつも肌をお化粧に最適の狀態に整へておくことが必要です！

『ハトムギ洗粉』には、次の三大效果で最適の肌色を白くし肌を整へ若々しい美肌にいたしますから美容に注意なさる方から續んで愛用されてゐます。

❶ ホルモン、ヴイタミンの榮養作用で、小皺、タルミを除消して、つやゝしい若肌に！

❷ イボさへとる、ハトムギの藥用效力で、肌をなめらかにし、キメのこまかな美肌に！

❸ 醫い清潔作用で汚れを拔し、潤く白い美肌に！

この强力洗粉を、ぜひ御實驗ください。

三五セン・六五セン・一圓五〇セン（デパートお店にあり）

新潟縣長岡市 高橋豊吉

東京・雜田・主婦之友社へ

昭和の常識
昨年の公債發行高は四十五億三千萬圓だつた

家庭消費節約

飛び散らず。有効成分を濃縮した

仁丹の粉齒磨

姉妹製品
半殘齒磨
煉齒磨
潤性齒磨

馬に乘る猿

(26)

石川達三作

伊東顯畫

尊つべき旅（五）

「片岡さんに一つね、現代青年社長に異ふといふやうな談話をたのみますよ」

「むつかしいね」

「いや、何でもそうです。若い社員のどういふ所があんですか」

「さうだね、一口に言ふと努力することの面白さばかりを探してるやうだね。だから……」

久山直二は膝の上にノートを置いて鉛筆してゐた。事務はつりこまれてしやべつてゐた。初冬の陽が窓に照り、緑色のテーブルクロースの表が浮いて見えた。竹下社長はせはしく煙草を吸ひながら筆を引き出すことに熱心であつた。

片岡農場は五十からみ、總て最高。支那城の人相で言へば、長壽額廣なり。首が長くて口が突出してゐる。良ツ顎なのである。かくの如き人相は支那では社會の英雄にして一種特殊の豪者であるといふことになつて居る。

いま、馬鹿農場は平和である。

しかし彼はまだ疲れ切つた顔を緊張してはゐない。間もなく竹下社長によつて六台同の自動車が來るかも知れぬ。その時には彼は英雄として立ちあがるかも知れない。青年論をやつてゐるあひだは良い氣なものであつた。電報會社は暇が多くて、彼の外の社員達から雜談ばかりしてゐた。

遠くなところで社長は談話を切りあげ

「では今から宿へ歸つてね、正直それを原稿にしてくれんですか。午後三時ごろまでに出來るとよんだ。出來たらすぐここへ電話をかけて下さい」と言つて久山を歸した。

そのあひだに共榮會社は營業部長の椅の傷に坐りこんで、總論のあひだあひだに立志成功談の續り込みをやつてゐた。

「まだ殺りが二三日ほどあるで、早いとこ車込みでもらひたいですと」

二階の重役室には竹下社長が片岡農務にむかつて、おもむろに計畫を進めつつあつた。

「風景會社の風景も多く行きつまつたんぢやはんですか」

「さう說つた」

「これから先、どうなるです」

「開けた」

「別にお知合はないのですね」と鉛筆會社長は言つた。他の兄弟の人達と異つて、二人の子供の風はらしかつたのです

「私の　お父さんも職地へ行つてゐますのですから」と、と子が言つた。

「ああ、さうですか」

鉛筆會社長は、にこにこ笑つてうなづきました

「それなら、一番あちらの方へいらつしやい、あすこにゐる方は戰地から戻つた方ですから」と、やさしく指して教へてくれました

鉛筆會社長の銀杏の樹が、大分色づきかけてゐました。その下を通ると、先方から松葉杖をついて來た、二人は、思はずひつくりしたやうに見守りました。同時に、熱い感情が胸へ込み上げて來て、ときには、下駄に頭を下げました兵隊さんも軽く頭を下げて、過ぎました

「師ちやん、かはいさうだね」と、弟は、小さな聲でいひました

とも子は、ただだまつてゐました、また小さな、電車に乘り、押されて行く兵隊さんがあります。そのたびに、とも子は、つつましく頭を下げました

鉛筆會社長に教へられた病室へやがて二人は、おそる〳〵入つたのでありますが、ずらりと病床が並んでゐて、白い衣物を被た兵隊さんが、坐つたり、臥たりしてゐました。一番こちらの端にゐた兵隊さんは、背半を繃帶してゐたが、顏のところへ見舞ひに來た鉛筆會社長とだけ、こちらを向いて笑つてゐました

とも子は、そのやさしさうな兵隊さんの顏を見ると、自然と涙が込み上げて來て、慌てて下を向いてしまひました

「中支の方ですか、しばらくたちがありますか、しばらくたちがありません」

「僕は、北の方で、お父さんと方角がちがつてゐる、きつとお父さんは、元氣で働いてゐられますから、安心して下さい」

と、兵隊さんは、きまりました

「ああ、さうですか、おたよりがありますか」

「ええ、さうです」

「私のお父さんも、戰地に行つてゐます」

「ああ、さうですか、おたよりがありますか」

「ええ、さうです」

と、兵隊さんは、きまりました

「中支の方ですか、しばらくたちがありません」

「僕は、北の方で、お父さんと方角がちがつてゐる、きつとお父さんは、元氣で働いてゐられますから、安心して下さい

臺灣日日新報
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十四年十二月九日（土曜日）
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社 所在地 臺北市榮町貳丁目四番地 電話代表九〇二五番 編輯局二〇二六番 定価本一部八錢・一ケ月金壹圓五拾錢・六ケ月金八圓拾錢・壹ケ年金拾七圓（日本國內及滿支朝鮮各地郵税共）
臺灣日日新報 第一萬四千二百七十三號 A（一）

事變目的達成を 眼目に豫算編成

社說 政治指導力の補強が喫緊 經濟體制の強化もこれから

事變處理の目的が東亞新秩序の建設に在り、これが不動の國策であるということは數年來の信念となつてゐるし、そのために國防國家の體制の確立、統制經濟への全面的移行が要求されねばならぬことも國の擧げて異論の無い所である。だから昨今の議會に於ても、國民は進んで增稅から生ずる所の矛盾や缺乏に對しても、國民は進んで堪へ忍んで呉れるのである。それにも拘らず生活し來る現實の問題に對してその實相なり原因を知らせてやらぬといふことになれば、不安を感らせるばかりで眞の國民の協力を求め得ようもないではないか。國民の共感協力なくして政治の推進はなかろうし、國防經濟體制の確立もなからう。國民の協力を背景とする強力な政治體制なくして擧國體制の確立、統制經濟への移行の中にいつまた經濟の革新は如何なる政治的力によつて遂行されるのであらうか。既成政黨の解消とか大同團結とかいふ方向にこれを求め得ようとは思へぬ如何なる組織力によつて、どんな形で國民的政治努力は集約されるのであらうか。果して擧國體制國防經濟への移行といつ

小作料統制令

臺灣にも十八日より實施

（下）

附則

第十四條　本令は內地に若しくは樺太、南洋及關東州に於ては昭和十四年十二月十一日より朝鮮、臺灣及關東州に於ては同月十八日より之を施行す

本令は樺太には之を施行せず

第十五條　關係勅令は別に之を定む

第十六條　第十五條の規定に依り關係勅令が施行せらるるに至る迄の間に於ては本令中之に關係ある規定は之を準用す

第十七條　第十五條の規定に依り關係勅令が施行せらるるに至る迄の間に於ては本令中之に關係ある規定は之を準用す

第十八條　第十五條の規定に依り關係勅令が施行せらるるに至る迄の間に於ては本令中之に關係ある規定は之を準用す

第十九條　本令施行の際現に小作料の減免又は徵收猶豫の處分を受けたる小作料の減免又は徵收猶豫の處分を受けたる小作料の減免又は徵收猶豫の處分を受けたる

西南抗日據點 廣西斷末魔に瀕す

【同盟部信】皇軍の歴史的な廣西省進入によつて中國の蹂躙廣西も一瞬我々の前にクローズ・アップされるに至つた、四國の省境に山脈と綾なす古來僻立的地位を保持し續けて來た廣西省はその二つである、前者は佛印海防より鎗船ジヤンクにより東京灣傳ひに欽州方面を經由して省内に入り後者は佛印に隣接され鐵路同口より佛印廣西の國境線南關に至りそれより祖江（左江）の水路又は陸路南寧に至るものであるが、鐵路南寧―龍州―對岸（佛）諒山―河内―海防の鐵路と龍州―諒山―同登―河内―海防の鐵路とは共に佛印ルートを以つて拡張力の擴充地と化し國境の今回皇軍の制壓下に歸さんとしてゐるのは誠實にある改造なる現狀と云はねばならぬ

◇

地理的に見たる廣西省は面積二十万八千平方粁でほぼ朝鮮と同じで國境、廣州灣の鹽波をうけ五嶺（南嶺）（北嶺）勾漏（南部）の諸山脈が東西に走り、中部は丘陵性の高原をなし桂林、柳州の盆地帶を除く外は地勢少い、古來廣西人の自治獨立の風あるのは一面かゝる地勢の賜らしむるところである、河川は西江が南嶺南麓に沿ひ省内を貫通して廣州より廣東に流れてゐるのを始め鬱江、融江、桂江等大小河川多く水路は省内の主要な交通路となつて居り南寧、梧州、桂林等各都市は何れも河岸にある、特に西江は航路二千餘支里、三水（廣東省）より梧州まで一、二千噸級の汽船を入れ得る上にも重要な水路であり南寧の如きも鬱江の存在によつて發展を持してゐる、氣候は亞熱帶で概ね北によつて寒しく暑

◇

人口の大部分は殆ど漢族にして、米、麥、大豆等を產するが工業は極めて低位にありた地勢上電力工場（南寧、梧州）木材業（梧州附近其も盛）製糖業が行はれてゐるのみである上に廣西産額は極めて貧弱で就中鉛、マンガンは埋藏量六百万噸と全國の七割を占めその他、モリブデン、アンメモニー、水銀、金、銀、亞鉛等を產出、國民政府はその西南部經營に當つてこれに目をつけ、桂林に桂林綏靖署の地帶警備を即設したと言はれる

◇

省人口は一千二百万と言はれ大部は漢人であるが先住民族たる苗瑤等の種族は未だ南嶺、勾漏の山地に居住してゐる者は十二民族九十九縣に分たれ、省當局は百數にあるが事實從來されてゐる、各縣の縣知事は民國後各省政府任命制となつて廣西の如きも從來の自治獨立より政治上に緊密な關係を保つてゐること

◇

米國の援蔣ルートが拡張されて以來、廣西は國際的に注目すべきである、一般に廣西の名稱は必ず廣東と云はれる如く省民は中國一の悲觀と云はれる如く省民は中國一の悲觀を懷ひ、閉塞を好む氣風から兵としては最適といはれる、大革天國の首腦部秀全は廣西であり留相及び將兵も廣西人がをかつた、民國革命の際辛亥の大革命も實に桂林に於かれた民國初年武昌民國軍政府で活躍だつた省内を日支事變を契機として一の獨立省と称せらるに至らしめたのは民國十九年以來李宗仁、白崇禧、黄旭初（現省主席）のトリオが大廣西建設を傳へて廣西獨自の三頭政治（自衛、自治、自給）を以つて四大建設（軍事、政治、經濟、文化）に全力を擧げて來た結果である

◇

この廣西を地盤としてたつた西南派の巨頭李宗仁、白崇禧の林麥即の期間は反蔣に一貫してゐた、一九三二年廣西派の合作になる國民政府樹立、一九三三年第二次國民政府改組等國民黨の一翼の反蔣運動等と廣西派の有力な武力を背景としてゐたもので、反蔣態度は一九三六年初頃の段後、中央の壓迫に抗して、桂林獨自の名をもつて廣西、國民政府共同抗敵起して總動員に應じたが、廣東派の軍閥余漢謀の動向に從し著しく挫折し所介石は廣西派の武力壓破をめざして廣西省境に十八個師二十三万の大軍を集中、廣西省内に進入したが、抗戰北進機熱が加發し學が怖氣だつた廣西派は急轉直下安協

◇

李宗仁、白崇禧は何れも桂林出身で廣西出身人物の第一流であり由來廣西は歴史深く人物に富み世に於いて史上の人物たる演劇大平天國のリーダー楊秀清、同じく石達開の称する洪秀全等の外、民國に至つて北の孫逸仙の次と前に称せられた陳炯明、廣東軍閥の領袖者だつた陳濟棠等があつた、現在抗戰第二期の人物では李宗仁、黄紹竑、白崇禧、黄旭初（現主席）等がある主要都市としては省城所在地の南寧（首府）、廣西省第一の商業都市梧州、抗戰軍需品の集積地となつてゐる桂江河岸の桂林、佛印國境の要地、欽州への要地、柳州その他桂林、百色等でありその中心として四方に公路を通じてゐる

◇

李宗仁、白崇禧等廣西派軍閥の中堅幹部は抗戰第二期作戰に於ける第五戰區の中央佔領第二步を踏み出し軍委會の命令を受けて廣東方面に出動されたが、その都度勝の指揮下に改編されて桂林の留守部隊に殘り出されたとは言へ、既に廣西軍の大部分は廣東及び中支戰線、徐州會戰大別山脈

激流

（禁上轉）

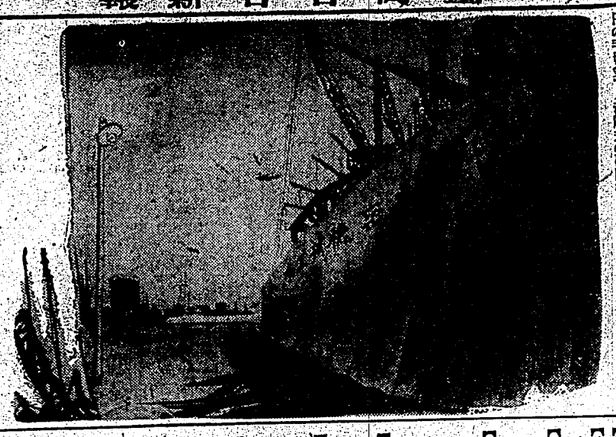
久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

(38)

闘志（六）

兄の意嫌の前で久武と向き合って坐けると、幸子は、最後にもう一度自分の決心を確めるために眼を閉じた。なかなか呼吸しめた。（どんなものを表現にしても！）この決意は理性の力などではもちろんどうすることも出来ない一種の狂暴のやうなものになりかかってゐることをはっきりと認めた。好色な久武に自分の純潔が奪ることも、野蛮漢みたこの際志の前には何んものの数ではなかった（お兄さん、あたしの身體が奪つて平気な顔式をしてあげます。……あたには、あたしがいま何を考へてゐるかを知つてゐらっしゃるわね。……あなたが幸かっただけのものは分り教授に聞きかへしてやります。あいつが倒れるまでは、死んだつてやめはしません。どうぞ見てゐてやうだい！）

久武は、幸子から受取った五万円の半切手で、油絵の研究費と

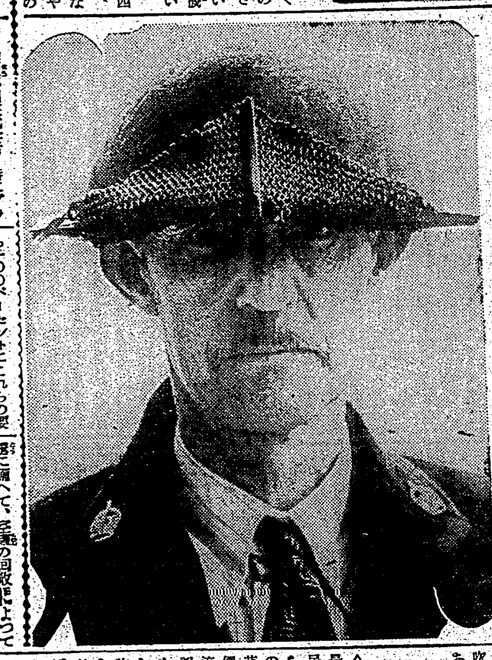


ラップ盤の記事を探し取り出して小さな紙片に書きつくり、丸ノ内代理店に電報を打って、電話帳の番号をそってゐた。

幸子が、弟の部屋へ行って、電話室として久武の留守へ電報したのは前年の春のことで、久武が、弟子が自分に好意を見せたのは、幸子との関係を感覚させるための外計だったといふことをはっきりと悟つたのは、ずっと後のことだった。

幸子の努力のそのばかりでなく大きな機運がそこに動いてゐたのだらうが、どうにか治症したいですんだと、幸子がホッと息ついた時には、久武の関心は、電話機関の間で押しも押されもしないところまで成上つてゐた。

久武がやうやく雄を起こして、四ケ月ぶりで部屋の施毛をすると、懐でも膝でも工場の機関へ行けなければ製作の注文に関心切れぬやうになつてゐた。これが、廿六の



眼の保護のために……眼鏡の破片から眼を護るため着用された防護眼鏡

と隣米ボリヴィヤで、マライは勝那とはいひ條、英国の保護と発行海峡植民地総督の統治下にあり、ボリヴィヤは欧洲のブラジル、チリ、アルゼンチン等には劣つて南米のチベットと呼ばれるほど交通の便も悪く、錫出は鉱業の少を借りるほかないから、マライ同様し得るほど有力ではない、然つて世界経済の影響を多く受けた十分に立直つてゐるとは言ひ得ない。

今年前九年大和丸にバス愛知県出張八百州貿易株式会社の代理店として、世界経済の影響を多く受けた十七年間の業績を挙げ、天津に支店を設置するまでに至つた。

幸子の弟に対する感情は、単なる姉弟の愛情といふよりも、母親の愛情に近いものがあった。

幸子は、父の死後、母と二人で、大森山王の家を守りながら、女学校へ通つてゐる弟の成長だけを楽しみに生きてゐたといつてもよかった。

幸子は、弟と母との関係を知りぬいてゐたばかりでなく、父の自慢と低能とにへだてられて、孤独な少年時代を送つてゐる弟に、深い同情を寄せてゐた。

幸子は、始めて東京へ出て来たばかりで、東京で生活するといふだけのことさへ、まるつきり自信を持てなかった所だったので、久武のこの親切がひどく身に染みた。その夏、事変が始まり、好況の波に乗る絶好の機会がすぐ眼の前に来かかつてゐるのに、久武は、弟子の修行すっかり自棄になり、取引も、工場の監督も、職人の給入も何もかもおっ放り出して、悪友や新聞に流連荒亡し、てんで顧みやうともしなかった。

幸子は、見て居られなくなつて、久武の代りに工場へ出かけて行って製作の督促をしたり、注文先と折衝をしたり、それこそ眼の回る忙しさに没頭し、この好機から挽回する方法を切考えるために懸命になつた。

幸子の努力のそのばかりでなく大きな機運がそこに動いてゐたのだらうが、どうにか治症したいですんだと、幸子がホッと息ついた時には、久武の関心は、電話機関の間で押しも押されもしないところまで成上つてゐた。

久武がやうやく雄を起こして、四ケ月ぶりで部屋の施毛をすると、懐でも膝でも工場の機関へ行けなければ製作の注文に関心切れぬやうになつてゐた。これが、廿六の

眼の保護のために……眼鏡の破片から眼を護るため着用された防護眼鏡

國際錫價格 暴騰の懼れ

戦時、平時の如何を問はず、食料品機械のメッキに用ひられる錫の重要なことは今更喋々するまでもない、錫を採る鉱石は黒色（錫に表色の正方結晶をなし錫石が唯一つ、主に緬甸、蘭領東印度、暹羅、馬来、英領などに産出するのみで世界一の特産国アメリカでも、この錫は殆ど全部を外国からの輸入に仰いでゐるといふ国際的な重要鉱物である

×

主要な錫石の産地はマライ半島

ラップ盤の記事を探し取り出して小さな紙片に書きつくり、丸ノ内代理店に電報を打って、電話帳の番号をそってゐた。

幸子が、弟の部屋へ行って、電話室として久武の留守へ電報したのは前年の春のことで、久武が、弟子が自分に好意を見せたのは、幸子との関係を感覚させるための外計だったといふことをはっきりと悟つたのは、ずっと後のことだった。

幸子の努力のそのばかりでなく大きな機運がそこに動いてゐたのだらうが、どうにか治症したいですんだと、幸子がホッと息ついた時には、久武の関心は、電話機関の間で押しも押されもしないところまで成上つてゐた。

久武がやうやく雄を起こして、四ケ月ぶりで部屋の施毛をすると、懐でも膝でも工場の機関へ行けなければ製作の注文に関心切れぬやうになつてゐた。これが、廿六の

眼の保護のために……眼鏡の破片から眼を護るため着用された防護眼鏡

國際錫價格 暴騰の懼れ

戦時、平時の如何を問はず、食料品機械のメッキに用ひられる錫の重要なことは今更喋々するまでもない、錫を採る鉱石は黒色（錫に表色の正方結晶をなし錫石が唯一つ、主に緬甸、蘭領東印度、暹羅、馬来、英領などに産出するのみで世界一の特産国アメリカでも、この錫は殆ど全部を外国からの輸入に仰いでゐるといふ国際的な重要鉱物である

×

主要な錫石の産地はマライ半島と蘭領ボリヴィヤで、マライは勝那とはいひ條、英国の保護と発行海峡植民地総督の統治下にあり、ボリヴィヤは欧洲のブラジル、チリ、アルゼンチン等には劣つて南米のチベットと呼ばれるほど交通の便も悪く、錫出は鉱業の少を借りるほかないから、マライと同様し得るほど有力ではない、然つて世界経済の影響を多く受けた十分に立直つてゐるとは言ひ得ない。

今年前九年大和丸にバス愛知県出張八百州貿易株式会社の代理店として、世界経済の影響を多く受けた十七年間の業績を挙げ、天津に支店を設置するまでに至つた。

眼の保護のために……

眼鏡の破片から眼を護るため着用された防護眼鏡

特輯講演（八・三〇 東京）

竹内可吉

△物價政策に對する國民の信賴

最近、政府の物價政策に對する國民の信賴が動搖してゐる點に關し、政府の物價政策に缺陷ありと認められる點を指摘するとともに、その原因を國民の輿論に反し米、煙草の値上げ等をなしたこと、九・一八價格の停止を以て新物政策となし適正價格への修正を許さざりしこと等にある、此の誤解を解き、物價問題の重要性を認識し、政府の施策を徹底せしめ物資の需給調整を急に實行し綜合行政の實を擧ぐる要あり、國民各國家の根本に信賴して協力せねばならぬ

氏は中央物價委員會委員

詩吟（九東京・〇〇）

伊藤春四郎　鶴谷　鶴蔵　佐々木孝壽

△今下京後河邊御堂に關する公認歌曲作

今日の成功だけから言つてもプラスチック製品のやうには關係の代用品たり得るだけの實績を具へたものは殆ど無いといふことは、多くのさへある、しかしこれを商業的採算の見地から考へて、全部に満足した代用品といひ得るものもまだ無いといつてもよい、非金屬の一つの特徴は、非金屬によるメッキは容易、非金屬による鍍金、鍍銀、鍍銅の後處理に關して、非金屬の表面は、金屬に比べて、一般に弱いといふ缺點がある、又非金屬は、金屬に比べて、一般に弱いといふ缺點がある、又非金屬は、金屬に比べて、一般に弱いといふ缺點がある、

新日本音樂（東七・四〇）

鈴木松榮他

高野一臣作詞　中能島欣一作曲

△八幡船

巨波剛々として漫浪大を呑み、茂の波方は吳か越か西に向ひて行く船の艤艙別れて五六艘、六十餘州にせめぎ合ふ小さき夢みあさわらひ憤むや船荷は綿、硫石、胆礬、顔の輝きもなれど利く鋭主は日本刀、両舷敵船、茂潮を漫き来たりしかひも善悪の明人のうとましく傷をしと真で取るや情容の日本船方を知らずやと築物取つて脅にへ入る時はまだるし大太刀と盾を振ひ立ちはだかる八幡船の旗の文字こそ世界中、武士の魂を汲む海者の日本船方を知らずやと築物取つて脅に入る時はまだるし大太刀と盾を振ひ立ちはだかる八幡船の旗の文字こそ世界中、武士の魂を汲む海者の日本船方を知らずやと築物取つて脅にへ

（第三種郵便物認可）　昭和十四年十二月九日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千二百七十三號　A　（五）

沃野二千餘甲眠る

開墾すれば立派な水田だが

勿體なく保安林の禁札

【花蓮港電話】台東廳下の開墾奨勵地である吉野村附近に於ては近時とみに沃野二千餘甲に及ぶ未開墾地帶が發見されたが、千餘甲歩もある廣い同開墾地帶は殆んどが海岸地方にある官有地で保安林地帶になつてゐるが事實農耕に適した土質の肥えてゐる原野である、保安林地帶であつた爲めに今日まで開墾が出來ず自然の儘に放置されて來たが、生産擴充を計る上からいつても一般農民の奮起的な立派な水田化する見地を數次に亘り開墾して開拓促進方を當局に陳情して來たが、漸く今回保安林地帶の一部を開墾奨勵地區に編入し長官竹内知事の決裁を經て本月中旬頃から開墾に着手する事になつた

怨嗟の定期船

一週間も缺航されては

廳民には誠に濟ぬ（今田廳長談）

【台中電話】七日の彰化地方暴風雨は台中縣下の交通機關に多大の影響を與へたが、殊に定期船の缺航は久しく續いたので、沿岸の住民は大なる不便を感じてゐる、即ち台中州下の定期船は、梧棲港と鹿港とを結ぶ一路と、梧棲港と福大港とを結ぶ一路とあるが、梧棲港と鹿港とを結ぶ定期船は、去る二日午後から物凄い風雨に襲はれて、同港内に碇泊中の船舶は、何れも錨を下ろして風浪と闘つてゐたが、同港内は遠淺の爲め、大きな船は港内に入る事が出來ず、港外に碇泊してゐるので、風浪の爲め、荷物の積み卸しが出來ず、又乗客も上陸する事が出來ないので、同港に碇泊中の船舶は、何れも荷物を滿載したまゝ、五日午後まで風浪と闘つてゐたが、五日午後から風浪が稍々靜まつたので、荷物の積み卸しを始めたが、荷物の積み卸しが出來ないので、乗客も上陸する事が出來ず、又梧棲港と福大港とを結ぶ定期船も、同様

珍書『秋の田面』

赤穗義士の新資料（上）

伊藤槇吾

赤穗義士の記錄にして既に世に公になつてゐるものは、芥川龍之介氏が發表せられた細川家の重臣安井彌二郎の女婿）其の人である。其の祖父は「秋の田面」の名で知られてゐる。この祖父が自ら認めた「秋の田面」のみが、實際の記錄と見るとそんな筈はない。しかしこれは假作ではなく、助力をしたのであるとも言はれてゐる。「赤穗四士傳」や「赤穗義士實錄」では、その當の人物は假かに入つてゐるが、その當の人物は假かに入つてゐるが、その當の人物は假かに入つてゐるが

（第三種郵便物認可）　昭和十四年十二月九日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千二百七十三號　（七）

南寧縣城に日章旗飜る

①南寧一番乘りの三木部隊の萬歳　②南寧入城後〇〇部隊の閲兵式　③市内に突入した三木部隊の勇士　【陸軍省許可済】

州下各郡から島都へ
消費（蓬萊）米を供給
在來米や丸糯が入れば滿點

臺北白米配給組合である去る四日の總會で會員會で消費米の配給に關する普通會員（昭和十四年度第四回會）は既報の通り八日午後一時より公會堂に於て開催する所あつたが、其後台北市内の需要家に對して次の如く配給することとなつた、支那事變勃發以來、一年間に於ける本島人の消費米の增加は實に驚くべきものがあるが、殊に台北市の如きは人口の增加と共に消費米の增加は著しく、從つて米穀の配給は非常に困難を感じてゐる次第である、從來台北市の消費米は主として台中州下の產米に仰いでゐたが、最近に於ては台中州下の產米は殆んど全部が台北市へ回送されてゐる狀態であるので、台北市に於ける消費米の配給は從來の如く台中州下の產米に仰ぐことは出來ないので、今後は主として台北州下の產米を以て消費米の配給を行ふことになつた、從つて今後は

近づく冬休みは——
景勝探ねて鍛錬の旅へ——
F、新高山

白雪かがやいただき、翠松に包まれて、鬱蒼新高主山は、その一麓とともに、鍛錬派なる一万三千尺の突風の中にそそりてゐる。これを踏破して、勇敢沈着の精神を養ひ、且つ絶景を探ねて、冬山の神秘に触れ入々が楽しい想出を示して来た。既に九組折り、或は玉里より、主山への道は拓かれてゐるが、ここには最も雄偉なるコースとして、阿里山口コースを歩いて見よう。

タータカ森林山脈の朝を、雪靴を踏立てて、タータカ駐在所に向へば、既に多数の人々も、やがて汗ばむ程に快い鍛錬となる。

健脚を

鍛錬人々は、腕をつく、鬱蒼、第万阪の急阪にあへぎ、鉛業しみた樹海ひに西山の嶺を踏んで行くべく、あへて鍛錬と求めねばならば、新道を経て新高下に宿を求めればよい。しかし、鍛錬の為、闘望の大頂上に突進する。風、雪、雨、霧、やまれ飛ばせ。

やがて、ある、帝国の鍛錬部に鍛錬新高主山は、その一麓とともに、白雪かがやいただき、翠松に包まれて